

生産終了商品のお知らせ

電力・機器用保護機器

発行日
2019年3月1日

No. 2019033C

静止形逆電力継電器 形K2WRシリーズ生産終了のお知らせ

生産終了商品
静止形逆電力継電器
形K2WRシリーズ



推奨代替商品

推奨代替商品なし

■最終受注年月
2020年3月末

■最終出荷年月
2020年6月末

■修理対応終了年月
2021年6月末

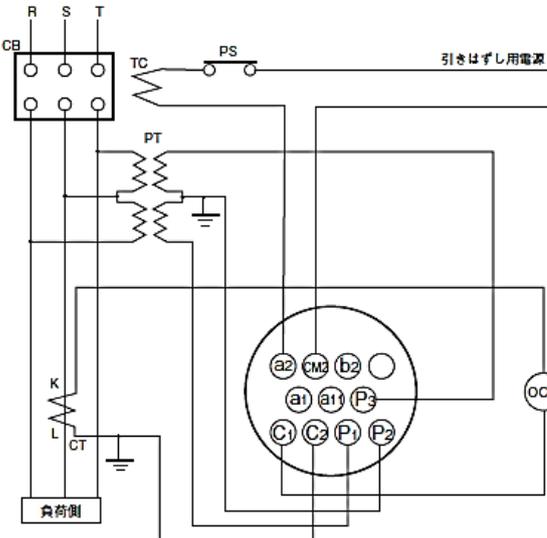
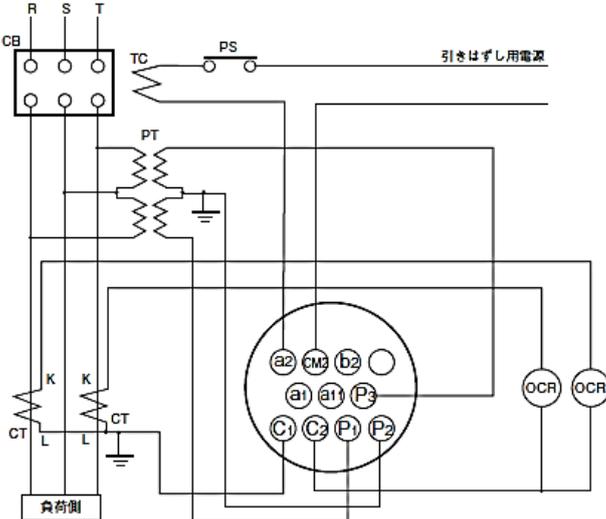
■生産終了商品と推奨代替商品

生産終了商品	推奨代替商品
形K2WR-A1-R2	推奨代替商品はありません。
形K2WR-A1-R2 E	推奨代替商品はありません。
形K2WR-R-F1 E	推奨代替商品はありません。
形K2WR-R-R2	推奨代替商品はありません。
形K2WR-R-R2 E	推奨代替商品はありません。
形K2WR-R-S5 E	推奨代替商品はありません。
形K2WR-R-S5U E	推奨代替商品はありません。

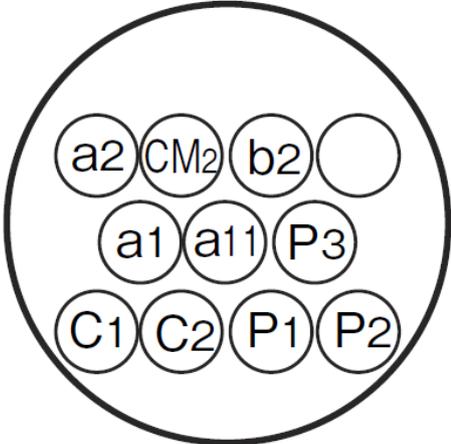
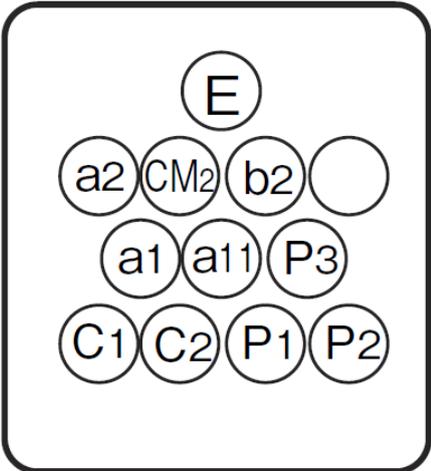
■本体の色

生産終了商品 形K2WR	推奨代替商品
<p>本体 マンセル N1.5</p>  <p>表面形 S5ケース・角胴埋込形 F1ケース・丸胴埋込形 R2ケース</p>	<p>推奨代替商品なし</p>

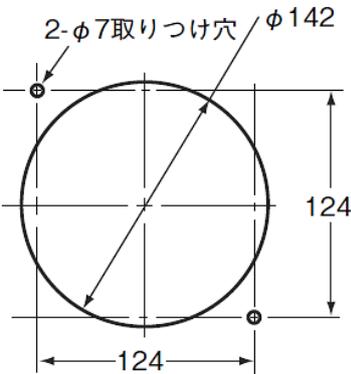
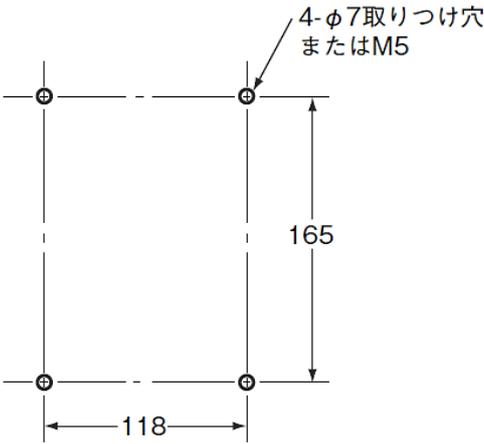
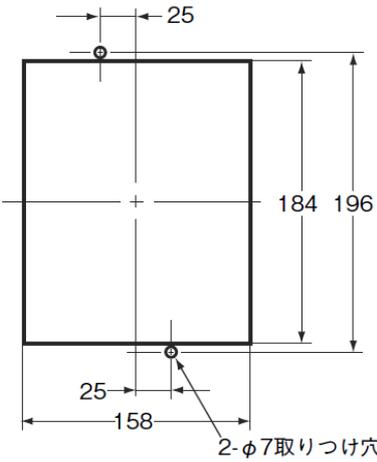
■端子配置／配線接続

生産終了商品 形K2WR	推奨代替商品
<p>外部接続図</p> <p>■外部接続例</p> <p>●CTが1個の場合 (R2ケースの例です)</p>  <p>注. 配線時は極性にご注意ください。</p> <p> CB : シヤ断器 TC : シヤ断器トリップコイル PS : シヤ断器パレットスイッチ CT : 変流器 PT : 変压器 OCR : 過電流継電器 </p> <p>●CTが2個の場合 (R2ケースの例です)</p>  <p>注. 配線時は極性にご注意ください。</p>	<p>推奨代替商品なし</p>

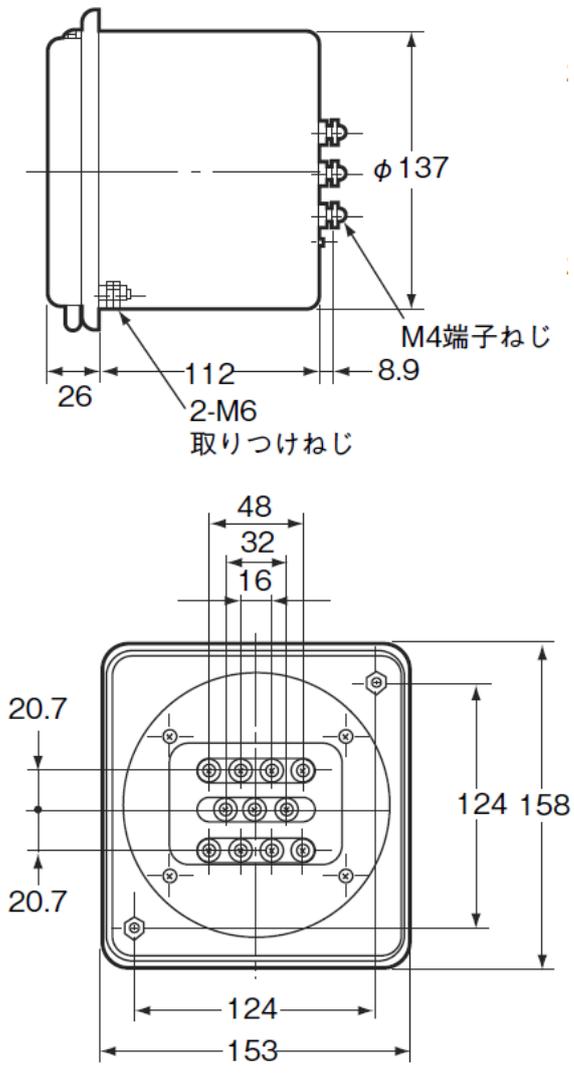
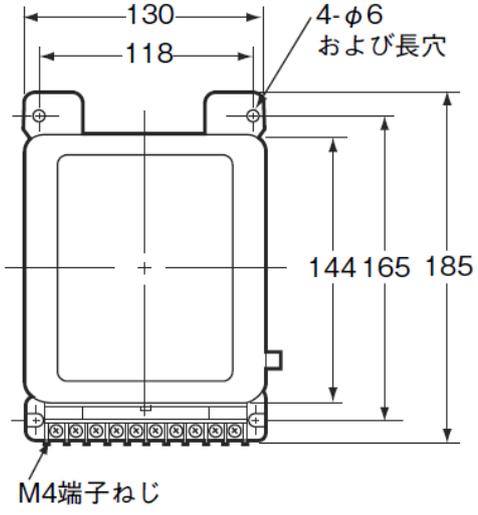
■端子配置／配線接続（つづき）

生産終了商品 形K2WR	推奨代替商品										
<p>端子配置 丸胴埋込形 R2ケース</p>  <p>表面形 S5ケース</p> <table border="1" data-bbox="233 1032 892 1095"> <tr> <td>P1</td> <td>P2</td> <td>P3</td> <td>C1</td> <td>C2</td> <td>a1</td> <td>a11</td> <td>a2</td> <td>CM2</td> <td>b2</td> </tr> </table> <p>Eはケース側面の別端子です。</p> <p>角胴埋込形 F1ケース</p> 	P1	P2	P3	C1	C2	a1	a11	a2	CM2	b2	<p>推奨代替商品なし</p>
P1	P2	P3	C1	C2	a1	a11	a2	CM2	b2		

■取付寸法

生産終了商品 形K2WR	推奨代替商品
<p>取り付け穴寸法 丸胴埋込形 R2ケース</p>  <p>2-φ7取り付け穴 φ142 124 124</p> <p>注. パネルの正面から見た図です。</p> <p>表面形 S5ケース</p>  <p>4-φ7取り付け穴 またはM5 165 118</p> <p>注. パネルの正面から見た図です。</p> <p>角胴埋込形 F1ケース</p>  <p>25 184 196 25 158 2-φ7取り付け穴</p> <p>注. パネルの正面から見た図です。</p>	<p>推奨代替商品なし</p>

■外形寸法

生産終了商品 形K2WR	推奨代替商品
<p>外形寸法 丸胴埋込形 R2ケース</p>  <p>丸胴埋込形 R2ケースの外形寸法図。側面図と前面図が示されています。側面図には、全高φ137、取り付けねじの中心間隔112、端子ねじの中心からケース右端までの距離8.9、および取り付けねじの径2-M6が示されています。前面図には、端子の中心間隔48、32、16、ケースの幅124と153、および高さ124と158が示されています。</p> <p>表面形 S5ケース</p>  <p>表面形 S5ケースの外形寸法図。前面図が示されています。取り付けねじの中心間隔130、取り付けねじの径4-φ6および長穴、端子の中心間隔118、端子の中心からケース右端までの距離144、165、185、および端子ねじの径M4が示されています。</p>	<p>推奨代替商品なし</p>

■外形寸法 (つづき)

生産終了商品 形K2WR	推奨代替商品
<p>11 71 60 3.2</p> <p>M4アース端子ねじ</p> <p>カバー止めねじ</p> <p>端子板</p> <p>1920</p> <p>復帰つまみ</p> <p>角胴埋込形 F1ケース</p> <p>2-M6取りつけ用付属ねじ</p> <p>M4アース端子ねじ</p> <p>M4端子ねじ</p> <p>27 136 8.9</p> <p>48</p> <p>32</p> <p>16</p> <p>20.7 43.7</p> <p>176 196 216</p> <p>20.7</p> <p>25</p> <p>152</p> <p>166</p>	<p>推奨代替商品なし</p>

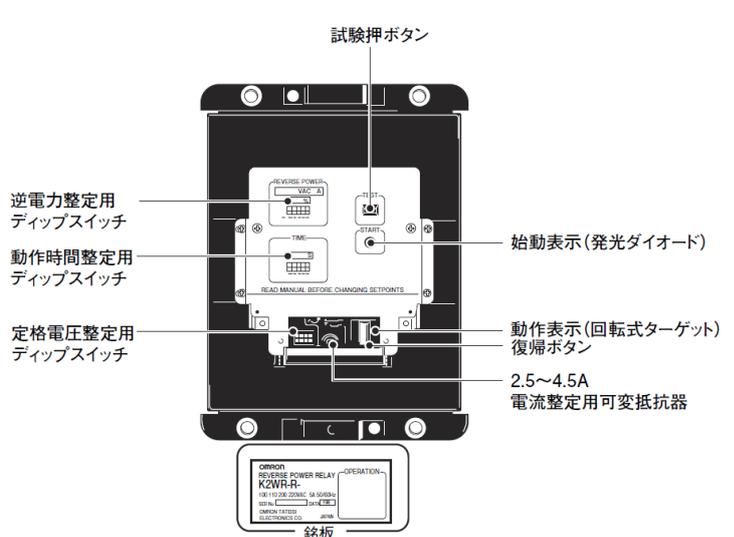
■ 定格／性能

項目	生産終了商品 形K2WR	推奨代替商品
相数	三相電力(平衡負荷) 1相検出	—
定格電圧	AC100、110、200、220V(内蔵スイッチにより任意整定)	—
定格電流	AC5A	—
整定電流	AC2.5～4.5A(内蔵可変抵抗器により任意整定)	—
定格周波数	50/60Hz共用	—
逆電力整定範囲	発電機定格出力(整定定格電圧・整定定格電流・力率=1)の 1.5～15%(0.5%ステップ)	—
動作逆電力整定範囲	逆電力整定値の95±2%	—
検出特性	$-\sqrt{3} \cdot VI \cos \phi$ 特性	—
動作時間整定範囲	逆電力整定値(=100%)入力にて、1.5～15s(0.5sステップ)	—
動作時間特性	反限時特性	—
制御電源	不要(電圧入力と共用)	—
定格値消費電力	電圧回路 110V: 15VA以下(出力リレー動作時) 220V: 30VA以下(出力リレー動作時) 電流回路: 2VA以下(5A通電時)	—
引きはずし方式	電圧・電流引きはずし	—
回路構成	1a、1c	—
接点容量	定格負荷 AC220V 3A $\cos \phi = 0.4$ DC24V 4A L/R=7ms 最小適用負荷 DC24V 10mA	—
外装	マンセル N1.5	—
質量	約1.9kg(形K2WR-R-R2) 約2.4kg(形K2WR-R-S5) 約2.7kg(形K2WR-R-F1)	—

■動作特性

項目	生産終了商品 形K2WR	推奨代替商品								
整定誤差	動作時間: 整定値の $\pm 4\% \pm 0.4s$ (動作逆電力値が $95 \pm 1\%$ で100%入力時)	—								
電圧の影響	動作逆電力値: 定格電圧 $\pm 20\%$ の範囲で、定格電圧時の動作逆電力値の $\pm 5\%$ 以内 動作時間: 定格電圧 $\pm 20\%$ の範囲で、定格電圧時の動作時間の $\pm 5\%$ 以内	—								
温度の影響	動作逆電力値 -10~+50°Cの範囲で、20°Cの動作逆電力値の $\pm 5\%$ 以内 -25~-10°Cの範囲で、20°Cの動作逆電力値の $\pm 10\%$ 以内 50~60°Cの範囲で、20°Cの動作逆電力値の $\pm 10\%$ 以内 動作時間 -10~+50°Cの範囲で、20°Cの動作時間の $\pm 5\%$ 以内 -25~-10°Cの範囲で、20°Cの動作時間の $\pm 10\%$ 以内 50~60°Cの範囲で、20°Cの動作時間の $\pm 10\%$ 以内	—								
周波数の影響	動作逆電力値: 50 ± 2.5 Hz、60 ± 3 Hzの範囲で、50または60Hzの動作値の $\pm 5\%$ 以内 動作時間: 50 ± 2.5 Hz、60 ± 3 Hzの範囲で、50または60Hzの動作時間の $\pm 5\%$ 以内	—								
絶縁抵抗	DC500Vメガにて、電気回路一括と外箱間 100M Ω 以上 電気回路相互間100M Ω 以上	—								
耐電圧	50/60Hz 正弦波にて 電気回路一括と外箱間 2,500V 1min 電気回路と電圧回路 2,500V 1min 接点回路と電圧回路 2,500V 1min	—								
過負荷耐量	電流回路: 100A 1s 2回 (1min間隔) 電圧回路: 定格電圧の130% 15min 1回	—								
雷インパルス耐電圧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>印加箇所</th> <th>波形(波高値)</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気回路相互間</td> <td>1.2/50μs</td> <td rowspan="2">正負極性別に各3回</td> </tr> <tr> <td>電気回路と外箱間</td> <td>(4.5kV)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ただし、インパルス発生器と試料の間に110$\Omega \pm 10\%$を直列に入れる)</p>	印加箇所	波形(波高値)	回数	電気回路相互間	1.2/50 μs	正負極性別に各3回	電気回路と外箱間	(4.5kV)	—
印加箇所	波形(波高値)	回数								
電気回路相互間	1.2/50 μs	正負極性別に各3回								
電気回路と外箱間	(4.5kV)									
耐振動	共振点なし(1~100Hz)の場合: 30Hz ± 0.2 mm(± 0.7 g) 2h 3方向 共振点あり(1~100Hz)の場合: 1~13.2Hz ± 1 min、13.2~100Hz ± 0.7 g 2h 3方向	—								
衝撃	耐久	294m/s ² 6方向 各3回	—							
	誤動作	98m/s ² 6方向 各3回	—							

■操作方法

生産終了商品 形K2WR	推奨代替商品
<p>各部の名称</p> 	<p>推奨代替商品なし</p>

本案内に記載の仕様・価格は、発行時点のものです。予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
 本案内では主に仕様上の変更点を記載しています。ご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容につきましては、必ずカタログ、仕様書、取扱説明書、マニュアル等をお読みください。